

平成29年1月30日
健康推進課

「退院支援ガイドブック（仮）」の作成について

1 経緯

平成26年度より、地域における医療・介護の連携に関する現状と課題について検討をするなか、解決策の一つに「退院支援ガイドブック」の作成が挙げられました。

そこで、平成29年度の予算編成に向けた作業にあわせ、保健衛生部の重点施策として「退院患者のための在宅療養生活支援ガイドブックの作成事業」を提案しました。その結果、予算編成会議等での検討を経て、本事業が平成29年度の重点施策となりました。

2 冊子概要（案）

タイトル	退院支援ガイドブック（仮）
形態	B5版 フルカラー 中綴じ 20ページ程度
配布対象	家族を想定
配布場所	主に急性期医療機関
配布時期	入院早期を想定
配布目的	患者本人が退院後、希望する生活を送れるように支援するため、適切な医療、介護サービス、障害福祉サービスが受けられるように、制度概要や手続きについての情報提供を行う。
内容 (イメージ)	・イラストを中心に、わかりやすく、読みやすいものにする。 ・ページ構成等は別紙参照

3 今後のスケジュール

平成29年4月以降 冊子作成のための検討委員会の委員選定

5月以降 検討委員会開催

以後、検討委員会で日程を調整します。

「退院支援ガイドブック(仮)」構成(案)

ページ	構成	項目	内容	備考	
1	表紙(表1)	タイトル			
2	表紙の裏(表2)	まえがき、目次			
3	本文1ページ	フローチャート	退院後、利用できるサービスについて	利用できるサービスの振分け ・年齢(40歳以上65歳未満、65歳以上) ・特定疾病 …など	
4	本文2ページ	事例1	がん	予後のフローチャート	
5	本文3ページ	事例2	脳卒中	予後のフローチャート	
6	本文4ページ	事例3	骨折	予後のフローチャート	
7	本文5ページ	退院にあたって心配なこと	コラム	心配・不安は相談しましょう	
8	本文6ページ	介護保険制度について	サービス概要	・在宅サービス (訪問介護、通所介護など) ・施設サービス(介護療養型医療施設 介護老人保健施設、介護老人福祉施設) ・地域密着型サービス(定期巡回・随時対応型訪問介護看護など)	
9	本文7ページ		申請について	・申請窓口、認定までの流れ	
10	本文8ページ		利用について		・事業者と契約～サービス利用 ・ケアマネジメントの概要 …など
11	本文9ページ				
12	本文10ページ	障害福祉サービスについて	障害福祉サービス利用方法など 難病について	・対象者 ・サービス利用までの流れ ・サービスの種類(介護給付、訓練等給付、地域生活支援事業など)	
13	本文11ページ				
14	本文12ページ				
15	本文13ページ	医療制度について	医療費の支払い	・自己負担限度額 ・高額療養費制度等	
16	本文14ページ		高齢者の医療費 コラム: 病院機能の役割	・70～74歳の医療保険 ・後期高齢者医療 ・病院機能の役割	
17	本文15ページ	退院後の生活	コラム	①退院後、どこで暮らしますか ②誤嚥性肺炎と診断 …気をつけるポイント	
18	本文16ページ	やることリスト		・相談先リサーチ ・介護環境整備への準備 など	
19	裏表紙の裏(表3)	緊急時の連絡先一覧			
20	裏表紙(表4)	相談場所一覧・奥付	区相談場所/かかりつけ医・在宅療養相談窓口/病院の地域連携室等		

退院支援ガイドブック 作成検討委員会の委員(案)

No.	氏名	所属	区分
1	安部 節美	日本医科大学付属病院看護師長	大学病院
2	高橋 美香	東京医科歯科大学医学部附属病院副看護師長	大学病院
3	奥出 有香子	順天堂大学医学部附属練馬病院がん看護専門看護師	大学病院
4	鈴木 樹美	東京大学医学部附属病院看護師長	大学病院
5	佐々木 尚美	都立駒込病院看護部看護相談退院調整看護師長	都立病院
6	新堀 季之	高齢者あんしん相談センター 駒込センター長	包括支援センター
7	内田 美行	訪問看護ステーションきょうわ	訪問看護ステーション
8	名取 芳子	小石川医師会在宅療養支援相談窓口	在宅療養支援相談窓口
9	溝尾 朗	JCHO東京新宿メディカルセンター内科部長 地域連携・総合相談センター長	病院
10	境野 詩峰	健康推進課長	事務局